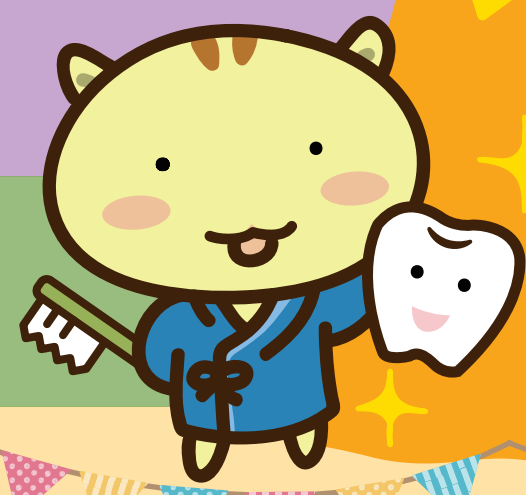


2022
冬号

vol.1



さむえ通信

いしべあい歯科



地域に支えられて 4月に開院25年

今年で医療法人愛全会 いしべあい歯科は25周年を迎えます。平成9年に愛全会を立ち上げ、甲賀市水口町に最初の「あい歯科」を開院。そして翌年以降「いしべあい歯科」、日野町に「ひのあい歯科」、東近江市に「グリーンあい歯科」と4件に増やし、経営は順調でした。しかし、各院長との意志統一がままならず、チームワークが崩れ、地域医療への貢献と健全経営のバランスが崩れました。各診療所のスタッフの気持ちバラバラになり、患者様へ思いやりが届きにくくなったのです。このままでは患者様に迷惑をかけてしまいかねないと判断し、「いしべあい歯科」以外の診療所を閉じました。ドクターの技術面以外を育てられず、チームが一つになるために必要な指導力の無さを反省しました。一つの診療所に集中して運営するべきであり、「いしべあい歯科」が私の居場所だと気づかされました。現在まで続けられているのは、ひとえに「患者様の支え」あってこそです。患者様がいなければ、今の「いしべあい歯科」はありません。これからも地域に根ざした医療を提供できるよう邁進していきます。

院長 Dr. サムの

ふたつことみつこと

「医療」とは、「患者様」が来院して初めて「医療」になります。患者様がチェアに座って初めて私はドクターになれるのです。いくら立地が良く建物も立派で、設備が整い、有名大学卒の医者でも、「患者様」が来なければ「ただの人」で、「ただのオッサン」です。患者様が来て初めてドクターになれるのです。患者様ありきのドクターであり、医療です。25年間支えていただきました事を心より感謝を申し上げます。4半世紀（25年）が歴史の始まりと言われるように、本当の意味での歴史の1ページを、新たな気持ちで、新たな「いしべあい歯科」をスタートしていきます。可能な限り「いしべあい歯科」は地域の人々、患者様のための本物の歯科医院として歴史を刻みたいと思っています。何卒これからも宜しくお願いいたします。次号からは私の歴史、歯について等を語っていきます。お楽しみに。



いしべあい歯科チーム

副院長

シュガーの心がけ



歯科医師として、私が心掛けていることは、「患者様の言葉に耳を傾ける」ということです。「いしべあい歯科」に來られるまでの経過と症状を患者様から聞くだけで、おおよその病状や患者様の不安感などをくみ取ることが出来ます。スタッフからは、「治療している時間より患者様と話している時間が長い」とよく指摘されます。しかし、患者様と話すことが、治療の近道であり、患者様の望む治療を知る第一歩であると思います、これからも続けていきます。「いしべあい歯科」に來られた際は、解らないこと、気になること何でも聞いてくださいね。

そんな私が「いしべあい歯科」で勤務をはじめ、やっと2年半。25年間の医院歴史の1割程度です。これからも、患者様のために頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

ご縁が繋がる企画を再スタート

いしべあい歯科

OPEN!!

ブックカフェ

医院スタッフも患者さんも地域の方々も、“本”をキッカケに集まりつなげる参加無料の茶話会。2月以降に開催を予定しています。詳細は「いしべあい歯科WEBサイト」からご確認ください。患者様でなくとも大歓迎です。お誘い合わせのうえ、どうぞお気軽にご参加ください♪

歯の供養



大工さん
お願いした
特注の
「間仕切り」
掃除の時は
動かすのも
楽々♪

新しいチェアで
治療も快適!!

診療室も徐々に
リニューアル

ツートンカラー
の床は温かみ
があると好評☆

毎年8月8日頃(歯の日?)
抜いた歯を供養しています

あやびー

令和3年8月か
ら働き始めました。最近
は韓国ドラマを見る事にハ
マっています!! いくつかコロ
ナが落ち着いたら韓国に
旅行に行けたらいいな
と思って仕事頑張っ
てます!! 毎日おもしろい
先生と先輩と一緒に仕
事ができて本当に楽しい
です!! 何か困ったことが
あったら何でも聞いて
くださいね!

ホワちゃん

令和3年4月に入社
したホワちゃんです。
LDH大好きです♡早
くLIVEに行きたい
と思いつつ日々仕事
に励んでいます。まだま
だ覚えることがあり、しん
どい時もありますが一生懸命
頑張ります。先生やスタッ
フみんな優しいので、不安なこ
とか聞きたいことがあつた
ら、いつでも声をかけて
くださいね。

★スタッフのつぶやき★

みやび

患者さんと一番に顔を
合わせるのも挨拶するのも会話をす
るのも受付です。ですから元気よく声を
張ってハキハキ話すようにしています。私た
ちは常にマスクを着用していますし、電話対
応の時など相手にこちらの顔は見えませんが、
それでも相手に笑顔が伝わるように、笑顔で
話すようにしています。笑顔が伝われば緊張
感や不安感が安心感へと変わるのです。受付
は医院の顔であり患者さんとのコミュニケーション
の始まりであり、患者さんの状態を
ドクターやスタッフに伝え、スムーズに治
療が進むように診療室との連携を取ること
も大事なことです。安心感を持って治
療を受けて頂くことで、患者さん一人一人
の治癒力もきつと上がるんです。患者さ
んの気持ちに寄り添って対応するこ
とが受付の仕事です。

ともちゃん

スタッフ最年長のともこです。元々
患者だった私が歯科助手として転職する事
になったキッカケはズバリ! 「かみ合わせ
治療」による腰の痛みと胃の調子が改善さ
れた感動と恩返しとの思いで就職し今日
まで至っています。院長からは3気の内
則(気づき、気づかい、気づき)とい
うのを教えていただき、毎日その思いで
歯は命と気づかせていただくことができ、
感謝の思いでいっぱいです!

経営を支えて20年 人をつくる塾 カンちゃん



私は人財教育の仕事をして30年、愛全会を支えている上田一貴と言います。20年前に愛全会、院長の西川先生

(Dr.サム)と出会い、付き合いが始まりました。愛全会も上田(カンちゃん)の人生も山あり谷あり、苦楽を共にしてきた仲であります。その当時は4つの診療所がありましたが、結局「いしべあい歯科」だけが継続しております。私は今思うに、最後に残していただいた「いしべあい歯科」と「西川先生」、「上田の人生」は神様からのお土産だったと痛感しています。20年間において全てのことで何一つマイナスはなかったという事です。だから人生は楽しい、死ぬまで現役、1ミリたりとも手を抜かない、それがお互いの座右の銘です。一度やったネタは使わない、固定概念を捨て、新たなアイデアと熱い思いで前に進んでいきます。心からご支援いただきますようお願いいたします。

病院や歯医者さんと言えば、白衣を着て診療している姿が定番ですよ。でも、特に子ども達にとって白衣を着たドクターというのは何となく怖い印象を受けたり、大人でも歯医者は痛い、怖い、というイメージを持って緊張してしまう方も多いのではないのでしょうか。緊張されていると治療に時間がかかることもあり、リラックスしてチェアに座っていらっしゃる方がよっぽどスムーズに治療することが出来ます。ですから、歯医者さんは怖い、緊張する、という固定観念を取り払うために作務衣をユニフォームに選びました。さらに、作務衣に合



わせて入り口にのれんを掛けることで、無機質な歯科医院のイメージではなく、温かみあるアットホームな空間にして、安心して来ていただけるようにと考えたのです。そのおかげで、子ども達は怖がりにくくなってくれましたし、患者様とより親身な関係を築けているのではないかと実感しています。また、のれんは診療中の分かりやすい目印にもなって、一目見て「今日は開いているな」と分かりやすいと好評いただいています。



なぜ歯医者さんが作務衣!?
なぜ入り口には「のれん」!?



いしべあい歯科



<https://aizenkai.jp>

いしべあい歯科

☎ 0748-77-6886

〒520-3106 滋賀県湖南市石部中央 4-6-41
JR 石部駅より 徒歩 10分

最新情報は
WEBから♪